

令和2年度 第6学年 授業改善推進プラン

	児童の実態	改善プラン
国語	<ul style="list-style-type: none"> 話を理解し、重要な点を落とさずに聞くことに課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> メモをとる習慣を身に付け、重要な点を落とさずに聞くことができているかを全体で確認する。
社会	<ul style="list-style-type: none"> 資料から読み取ったことと時代背景とを関連付けて考えることに課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 資料を読み取る時間と資料から読み取ったことと既習事項を関連付けて考えたり、時代背景との関連を想像したりする時間を分けて設ける。
算数	<ul style="list-style-type: none"> 既習事項の定着に課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎時間、前時の復習問題に取り組み、基礎・基本の定着を図る。
理科	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な語句に対する知識が不足し、実験が考察や結論に結び付かないことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な語句の意味については繰り返し指導し、確実に覚えさせたうえで、予想、実験、考察、結論の学習の流れを徹底する。
音楽	<ul style="list-style-type: none"> 思いを持つことや、それを意図的に表現する力に課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 作詞者や作曲者が意図したことについて深める学習を十分にし、意図的に表現する活動を何度も重ねる。
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> 自分の思い通りの表現にならずにあきらめてしまう児童がいる。 自分の発想や工夫に自信を持ってない児童もいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 基礎的な知識、技能を繰り返し教え、活用方法を示していく。個別にどのような表現にしたいか聞き取りを丁寧に行う。 児童の様々な発想や技法を全体に共有し、できているところを認め、自信をもたせる。
家庭	<ul style="list-style-type: none"> 学んだことを日常生活に進んで取り入れようとする意欲を向上させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学んだことを家庭で実践したり、実生活と関連付けて考えたりできるような取り組みをしていく。
体育	<ul style="list-style-type: none"> 自分の体の動きを理想としている動きへ近づけることに課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ICTを活用したり、仲間と教え合ったりする活動を取り入れていく。 授業の中で体力向上を目的とした、持続的な運動を取り入れていく。
外国語	<ul style="list-style-type: none"> 外国語で話すことに抵抗のある児童もいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 外国語に慣れる時間、話す時間を多くし、自信をもたせる。